



肌寒い季節・・・

朝夕が肌寒く感じるようになりました。つい、この前まではクーラーを使っていたと思ったら、長袖や長ズボンが必要な季節となりました。そろそろ、寝起きの布団から出るのが億劫に感じる頃ですね。寒くなると空気が乾燥する時期になります。感染症予防の目安は、保温・加湿(室温 20～25℃・湿度 40%以上)を維持することだそうです。また、手洗い・マスク着用・十分な睡眠・十分な栄養補給などを心がけることも必要です。ご家庭でも、体調管理をよろしくをお願いします。

島尻地区代表決定！ - 音楽発表会 -

前回号で紹介した島尻地区音楽発表会の審査の結果がとどきました。たくさんの参加校の中から、なんと・・・本校6年4組が地区の代表に決定しました。決定の知らせを受け、校長より校長より結果報告を受けると、学級が歓喜にわきました。代表となった6年4組の皆さんは、12月に行われる沖縄県大会に参加します。これからまた練習が始まりますが、県大会でもがんばってください。



委員会活動

今回は6年生の委員会活動を紹介します。「学校よりよくしたい」との思いでそれぞれで新しい取り組みを行いました。本校では、自治意識の高い児童会活動を目指しています。そのような中、各委員会の自発的な取り組みはうれしいかぎりです。

給食委員会

給食の牛乳の残量を減らそうと、牛乳の栄養価についてポスターを作って知らせたり、各学級を回ってお知らせしたりしています。



図書委員会

図書委員のおすすめの本を、動画を作成し紹介しました。ダンスもありで元気が出る本の紹介でした。

生活委員会

あいさつの輪を広げようと、毎朝、あいさつ運動を行っています。標語を作成し、のぼりにしました。校内の明るい雰囲気づくりに貢献しています。



発表会

1 1日は学習発表会

「届けよう！笑顔と感動を これがぼくらのエンターテイメント！」のテーマで令和4年度の学習発表会を行います。今回も感染症対策のため人数制限を実施しての開催になります。子どもたちの学習の成果をどうぞご覧下さい。

*詳細はHPでご確認ください。

児童の活躍 - 与那原っ子 夢実現！ -

南部地区小中学生珠算競技大会 (12/3)

個人競技

2年生の部

優勝 大木ひびき (2年)

ちびっ子の部

2位 田場瑞基 (1年)

ブルグミュラーコンクール (12/3)

奨励賞 山本結菜 (1年)

学校のきまりは何のため？

最近、テレビやネットで「ブラック校則」の文字をよく見かけます。校則自体は昔からあまり変わっていないと思いますが、そのとらえ方が様々になっています。そこで、今回は「校則」について考えてみたいと思います。

与那原小学校には、「校則」とされる規則はありません。ただ、「よい子の一日」という守ってほしいきまり事があります。また、中学校の校則に準じて持ち物や身だしなみについてお願いすることはあります。なぜ、そのような決まり事を守らないといけないのでしょうか。

私は、校則は「学校生活を安全かつ楽しくするためのもの」「社会に出るためによりよく成長するためのもの」と考えています。たとえば「身だしなみを整える」「時間を守って行動する」は、社会に出てからも当然必要なことです。自分が好まない場合でも環境によっては、合わせなければいけないこともあります。発展途上の今の時期だからこそ、守ることを通して大人への準備をさせたいと思います。

校則という観点から「髪の毛の染色」や「ピアス」の例で考えたいと思います。与那原小学校では、よい子の一日で染色については禁止しております。また、ピアスに関しては中学校の校則との兼ね合いで、穴開けをしないようお願いをしています。ただ、見方によれば「誰にも迷惑がかかっていないじゃないか」とのご意見も聞かれます。たしかに他の人に特に迷惑がかかっているというわけではありません。でも、「規律」という点で考えるとどうでしょう。集団生活において、規律を守ることは大切なことです。規律が乱れるということは、きまりごとが守られなくなるということであり、それぞれが自由気ままに行動し、大げさかもしれませんが、何でもありの社会になってしまいます。もちろん、個人の主張や個性など尊重される部分は必要です。ただ、それも集団あつてのものです。日本国憲法では「公共の福祉」という言葉で表現されています。学校現場では「規律」を学ぶことに重きを置くために、そのようなお願いをしているのです。

様々な考えがあることは承知しています。ですが、学校が集団生活を送る場である以上「規律」が必要であることを、保護者の皆様にはご理解いただきたいと思います。



12月11日（日）
学習発表会
お待ちしております。

